



### 2022年度に 向けて

会長 齋藤勝則

2022年8月から

新年度がスタートします。ここ3年間、コロナ感染拡大防止対策により活動の自粛を余儀なくされました。また全面的開放とはいきませんが、9月に開催予定の総会で新年度の活動について何が出来るか議論していきます。総会の詳細日程が決まり次第お知らせします。ので、ご参加頂きご意見やご要望などお聞かせください。

### 総会開催案内

【日時】  
・9月11日(日)  
10時00分~  
【場所】  
・保原中央交流館  
を予定していただく  
是非、ご参加ください



自宅茶の間で

発行者 齋藤勝則  
編集者 遠藤洋  
関谷昌樹  
水上薫

できた感じですが、今まで抑えられてきた行動や気持ちが出たという事でしようか。経済活動の活性化に向けた施策も次々と出されていきます。しかし、6月末頃より増加傾向が見られ、7月に入り第7波(BA.5)に、急激に感染者が増えていきます。基本的感染対策を継続し、気持ちを緩めることなくコロナに感染しないようにしましょう。

ナ侵攻による悲劇は目を覆うものであり、現実に行われている事とは信じ難い光景です。戦争に良いところは全くありません。一日も早く終結し平和な日々を取り戻してほしいと思います。この事は、日本としても他人事ではないと言われていると思います。皆さんが不幸になり何も良いことがない戦争は有ってはなりません。世界の平和が続くことを祈ります。

### 今年こそ

副会長 遠藤洋

福東OB会の皆様、暑い毎日が続いておりますが、お元気に過ごしてしようか。

令和4年も、早くも半分が過ぎてしまいました。ここ2年間は、終始コロナに振り回されてきたような気がしていますが、ようやく減少傾向が見え始めたような気がします。私の住む南相馬市では、高齢者向けに4回目のワクチン接種が7月より始まりました。今年こそ、コロナの終息する事を願っております。一方では、福島県もようやく梅雨入りしたかと思いましたが、雨がほとんど降らないうちに、梅雨明けとなつてしまいました。



自宅の庭にて

短く梅雨で良かったと思っていたら、今度は連日の酷暑が続いておられます。暑さばかりでなく、さらに電力ひっ迫注意報まで出て、クーラーのスイッチを入られるのも、考えながら対処する毎日です。地球規模で、自然環境が変化しているのだからかと考えてしまいました。それでも、今年も過去3年間で中止が続いていた「相馬野馬追祭」が、3年振りとなる通常開催が決まりました。野馬追に出場される方々も、見物される方々も、待ちに待った「野馬追祭」が戻り、大いに盛り上がりました。私の日常では、例年通り「家庭菜園」にはまっています。蒸し暑い日中を避けて、毎朝4時から6時頃まで農作業をしています。今年の後半には、コロナや猛暑も終わり、グーツーキャンペーンや福島県民割を利用する等して、福東OB会の皆様と共に、イベントや旅行が自由にでき、さらに親睦が深められる年になる事を願っています。

### 独断偏言

戦争とは？

本来、戦争とはお互いに戦う国同士が正当な言い分を主張しあうものではないのか？今、さる国で行われている争いは侵略ではないのか。これは大国の独善的な指導者が抱く恐怖心から来る侵襲だ。その昔、自国の領土だった所が国旗を上げるとは思わなかったのだろう。これでは昔の人類と同じではないか。国連の安全保障常任理事国も機能しない。これらを決して許してはならない。人類は進歩しないのか。マスクを付けて物価高、円安、食料不足、給料上がらずでは気が重たい。せめて次の国会議員には私達の小さな夢を作ってくれる人を選びたいものだ。そんな時が来るまで生きて行こう。

歩中老人